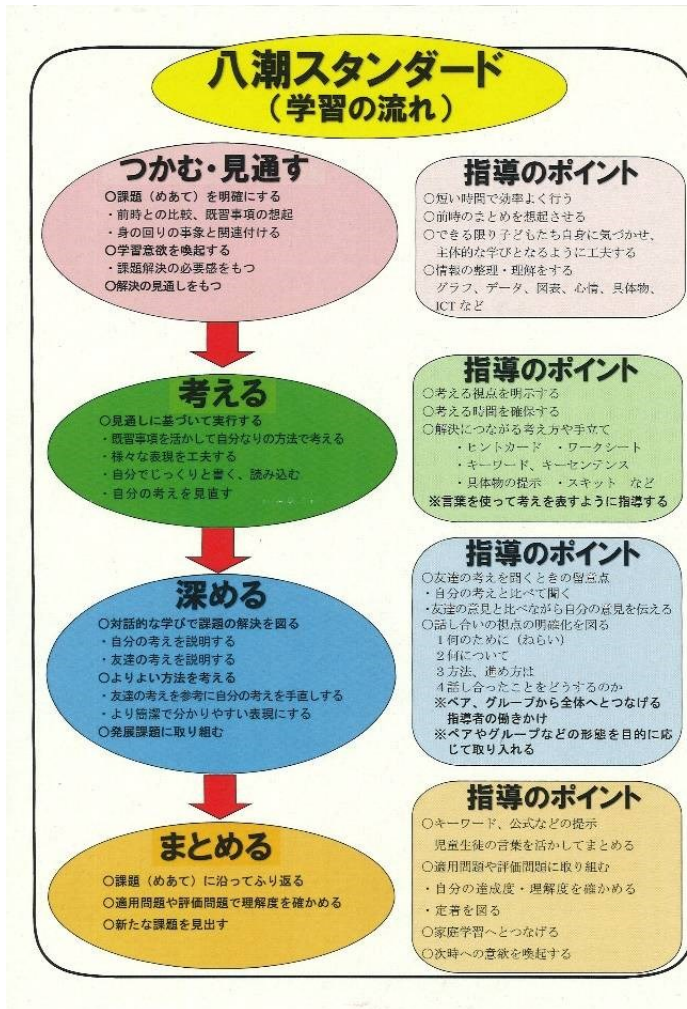


八潮スタンダードとICTを活用した授業改善

八潮市教育委員会 八潮市立大瀬小学校



八潮市では、「主体的・対話的で深い学び」のある授業を実現するため、目指すべき授業展開を示したモデルである「八潮スタンダード」を、市内すべての小・中学校で活用し、授業改善を推進しています。八潮市は、「八潮スタンダード」と「ICT」を組み合わせせた教育活動を目指しています。



つかむ・見通す

- ・挿絵や写真等の視覚教材を活用し、児童生徒の興味・関心を高める導入をする。

考える

- ・自分の考えや疑問を深く調べさせる。(ICTを活用した情報収集、写真、動画を使い自分の考えを表現・可視化させる。)
- ・一人一人の考えをICTで集約し、指導する。発言の少ない児童生徒の意見も大切にする。

深める

- ・複数の意見や考えを議論して整理し、考えを深める。また、ICTを活用した視覚的な発表をさせ、理解を深める。
- ・一覧閲覧機能等を活用し、児童生徒全員の考えを生かし、より学習を深める。

まとめる

- ・練習問題に取り組む際は、ドリルソフト等を活用して、問題を進める。
- ・正誤一覧機能により、支援が必要な児童生徒に対して意図的に指導する。

通常教室でのタブレットを活用した授業実践事例 ～中学校～



数学「グラフを利用して解決する」の授業では、デジタル教科書やSKYMENU Classを活用した授業が展開された。生徒機でデジタル教科書内の表を開き、SKYMENU Classのマーキング機能で各班の考えを記入する。教師機では、生徒機画面を一覧表示し、それをプロジェクタで投影しながら各班の発表や必要な情報を確認した。グラフ作成は、ワークシートを使用した。別の問いでは、ワークシートをカメラで撮影し、グラフから読み取れる情報をマーキング機能で書きこみ、発表するなどが行われた。

1 取組の概要

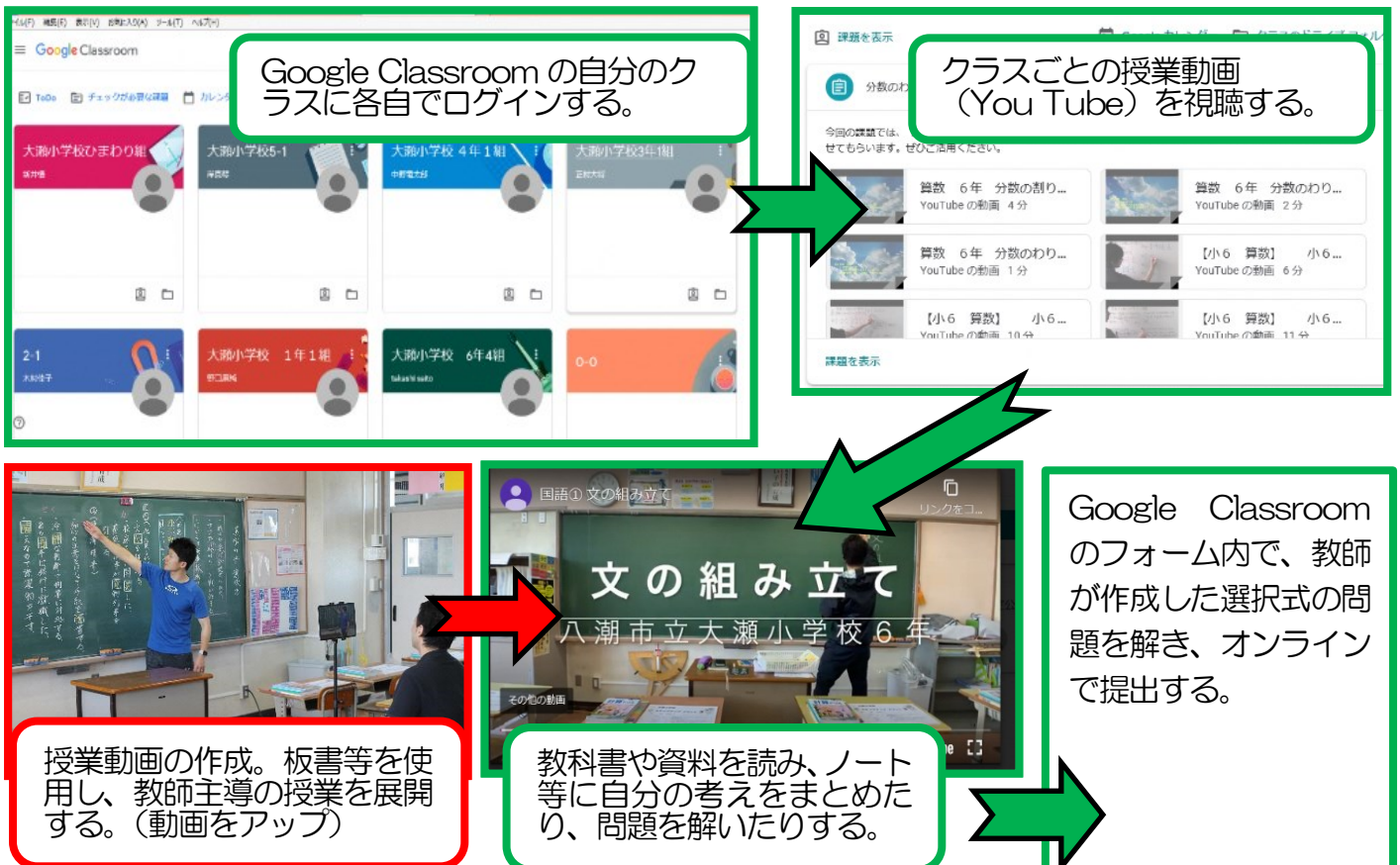
新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした長期の臨時休業中、いかにして児童の学力を保障していくかが学校現場に問われた。そんな中本校では、「学びを止めない」ことを念頭に、「今できることは何でもやってみる」とし、ICTを活用したオンデマンドの学習支援体制を整えた。学校再開後は、そこで整えたICTの体制と既存のICT機器を活用し、学習意欲の喚起はもちろん、GIGAスクール構想も視野に入れた効果的な学習方法を模索した。

2 ICT活用の具体的取組

①Google Classroomの活用

休業期間中

2ヶ月にわたる臨時休業期間中、学力保障の取組の一つとして、全学級でGoogle Classroomを活用したオンライン学習の取組を行った。



学校再開後

休業期間中に蓄積したオンライン学習の素地をその後も活用しようと、ブレンド学習を試みた。その流れは以下の通りである。事前に学習済みなので、学校での対面の授業は話し合い活動メインに行うことができる。

①児童は事前に自宅等で各自授業動画を視聴し自分の考えを持つ

②授業は各自の考えをもとに話し合い活動を主に展開する

③学習したことの復習、次時の予習をする



児童にはQRコード付きの学習プリントを事前に配付



事前に学習済みなので、授業では学習を深める活動を充実させた展開ができる。



②タブレットの活用

本校はPC室のパソコンが取り外しのできるタブレットの為、それぞれの学級に端末を持ち込んで学習ができる。気軽に活用することができるため、授業の活用頻度も高い。児童の学習意欲が高まる効果をどの教員も感じている。



児童は使い慣れていて、調べ学習やパワーポイントの作成などを行う。



スマイル（個別学習支援）でも、アプリを活用した学習を実施している。

③大型テレビ・実物投影機の活用



特別支援学級での活用の様子



外国語ではデジタル教材を活用した授業を実施



細かい作業は実物投影機で拡大し説明

④Zoomの活用



遠距離の講師とは、テレビ会議システムを活用し交流することができる。

⑤ICT支援員による授業支援



月に1回、ICT支援員が来校し、授業の支援を行っている。

3 成果と課題

手探りではあったが、Google Classroom を活用したオンデマンド学習の取組は、休業期間中はもちろん、学校再開後も様々な可能性を秘めた財産となっている。また、大型テレビやタブレットなどは児童の学習意欲の歓喜という面では効果的であった。一方で、準備に時間がかかることや、いくらICT環境を整えても授業力がないと効果が期待できないこと、また、今年度は学力テストも実施していないのでその効果を客観的に図る手段がなかったことは課題である。今後は課題点を修正しつつ、児童の学力向上のための効果的なICT活用法を探っていきたい。